

# 世帯規模の縮小続く

～ 平成28年 住民基本台帳に基づく日本人人口～

今号の特集では、福岡市における平成 28 年 9 月末現在の住民基本台帳に基づく日本人の人口及び平成 28 年の人口動態の状況をご紹介します。「住民基本台帳に基づく人口」とは、福岡市に住民登録をしている人を集計したものです。

1 世帯あたり人員は2.00人で、前年比 0.02人の減少となりました。人口・世帯数ともに増加傾向にあります。世帯数の伸び率が人口の伸び率を上回っているため、1 世帯あたり人員は減少が続き、世帯規模の縮小が続いています。(表 1, 図 1)

## 1. 住民基本台帳に基づく人口

### (1) 概要

1 世帯あたり世帯人員2.00人

#### 世帯規模の縮小続く

住民基本台帳に基づく平成28年9月末現在の福岡市の人口は1,481,343人で前年(平成27年9月末現在)に比べ12,925人増加し、増加率は0.9%となっています。世帯数は738,900世帯で、前年に比べ12,029世帯増加し、増加率は1.7%となりました。

性別に見ると、男性は701,167人で、前年と比べて5,785人増加し(対前年増加率0.8%)、女性は780,176人となり、前年と比べて7,140人の増加(同0.9%)となっています。女性を100としたときの男性の割合を示す「性比」は89.9となりました。

## (2) 行政区別人口

### 全区で世帯規模縮小

行政区別に見ると、城南区の人口微減を除き、人口、世帯数ともに全ての区で増加しています。人口は東区の294,851人が最も多く、次いで南区、博多区の順になっています。世

図 1 人口及び1世帯あたり人員の推移

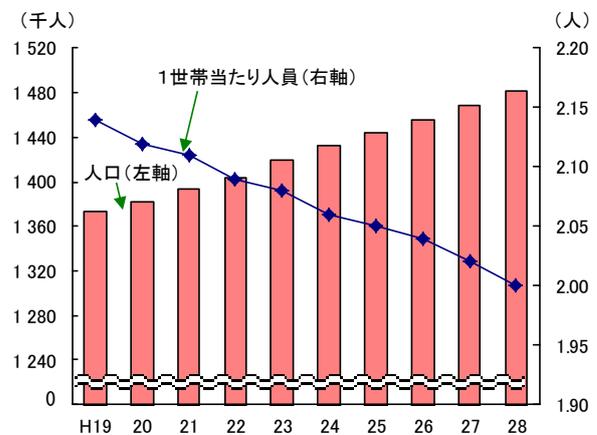


表 1 世帯数, 人口等の推移

年	世帯数	人口			性比	1世帯当 たり人員	各年9月末現在 対前年増減			
		人口 人	男 人	女 人			世帯数		率	
							世帯	率	人口	率
平成19年	642 514	1 372 840	652 935	719 905	90.7	2.14	11 648	1.8	11 780	0.9
20年	652 282	1 382 563	656 798	725 765	90.5	2.12	9 768	1.5	9 723	0.7
21年	662 040	1 394 017	662 176	731 841	90.5	2.11	9 758	1.5	11 454	0.8
22年	671 525	1 404 525	667 402	737 123	90.5	2.09	9 485	1.4	10 508	0.8
23年	683 885	1 419 311	674 197	745 114	90.5	2.08	12 360	1.8	14 786	1.1
24年	694 512	1 432 532	679 533	752 999	90.2	2.06	10 627	1.6	13 221	0.9
25年	705 454	1 444 783	684 982	759 801	90.2	2.05	10 942	1.6	12 251	0.9
26年	715 395	1 456 323	690 069	766 254	90.1	2.04	9 941	1.4	11 540	0.8
27年	726 871	1 468 418	695 382	773 036	90.0	2.02	11 476	1.6	12 095	0.8
平成28年	738 900	1 481 343	701 167	780 176	89.9	2.00	12 029	1.7	12 925	0.9

帯数は、東区の140,039世帯が最も多く、以下、博多区、南区と続いており、人口、世帯数ともに最も少ないのは城南区となっています。

人口増加数は、博多区の3,922人が最も多く、以下、東区の3,869人、中央区の1,898人となっています。

世帯増加数も、博多区が3,325世帯と最も多く、東区が2,877世帯で続いています。

性比を見ると、東区が94.4と最も高く、次いで博多区が94.1で、他の区と比べて男性の割合が高くなっています。最も低い中央区は79.1で、他の区と比べて女性の割合が高いことが分かります。

1世帯当たり人員を見ると、最も多いのは西区の2.25人で、以下、早良区、東区の順になっており、中央区(1.71人)と博多区(1.71人)は、福岡市全体の2.00人を下回っ

ています。全ての区において世帯数の伸び率が人口の伸び率を上回っており、世帯規模の縮小は全区的なものとなっています。

(表2)

### (3) 年齢別人口

#### 老年人口割合の上昇が続く

年齢区分別の構成比を見ると、福岡市全体の15歳未満の「年少人口」の割合は13.9%となり、前年同比となりました。15～64歳の「生産年齢人口」の割合は65.1%で、前年と比べ0.5ポイント低下し、65歳以上の「老年人口」の割合は21.0%で、前年と比べて0.5ポイント上昇しました。割合の推移を見ると、年少人口の割合は横ばい状態となっていますが、生産年齢人口の割合は低下、老年人口の割合は上昇を続けています。

行政区別に見ると、年少人口の割合が福岡

表2 行政区別世帯数及び人口

各年9月末現在

区	平成27年		平成28年					対前年増減				
	世帯数	人口	世帯数	人口	男	女	性比	1世帯当たり人員	世帯数	率	人口	率
	世帯	人	世帯	人	人	人		人	世帯	%	人	%
福岡市	726 871	1 468 418	738 900	1 481 343	701 167	780 176	89.9	2.00	12 029	1.7	12 925	0.9
東区	137 162	290 982	140 039	294 851	143 148	151 703	94.4	2.11	2 877	2.1	3 869	1.3
博多区	122 551	211 599	125 876	215 521	104 462	111 059	94.1	1.71	3 325	2.7	3 922	1.9
中央区	102 957	176 859	104 711	178 757	78 926	99 831	79.1	1.71	1 754	1.7	1 898	1.1
南区	120 401	250 778	122 082	252 385	118 348	134 037	88.3	2.07	1 681	1.4	1 607	0.6
城南区	58 988	122 709	59 423	122 671	58 000	64 671	89.7	2.06	435	0.7	△ 38	△ 0.0
早良区	96 649	214 892	97 121	215 113	101 848	113 265	89.9	2.21	472	0.5	221	0.1
西区	88 163	200 599	89 648	202 045	96 435	105 610	91.3	2.25	1 485	1.7	1 446	0.7

表3 行政区別年齢3区分別人口

各年9月末現在

	人口総数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	年齢別割合					老年化指数
					うち75歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち75歳以上	
	人	人	人	人	人	%	%	%	%	
平成24年	1 432 532	200 197	969 907	262 428	124 749	14.0	67.7	18.3	8.7	131.1
25年	1 444 783	201 272	968 414	275 097	128 735	13.9	67.0	19.0	8.9	136.7
26年	1 456 323	202 953	964 407	288 963	132 589	13.9	66.2	19.8	9.1	142.4
27年	1 468 418	204 346	963 574	300 498	137 590	13.9	65.6	20.5	9.4	147.1
平成28年	1 481 343	205 372	965 090	310 881	143 766	13.9	65.1	21.0	9.7	151.4
東区	294 851	43 814	188 442	62 595	28 732	14.9	63.9	21.2	9.7	142.9
博多区	215 521	24 725	151 467	39 329	17 930	11.5	70.3	18.2	8.3	159.1
中央区	178 757	19 923	125 951	32 883	15 186	11.1	70.5	18.4	8.5	165.1
南区	252 385	35 439	161 280	55 666	26 209	14.0	63.9	22.1	10.4	157.1
城南区	122 671	16 922	77 324	28 425	13 272	13.8	63.0	23.2	10.8	168.0
早良区	215 113	32 979	134 746	47 388	21 561	15.3	62.6	22.0	10.0	143.7
西区	202 045	31 570	125 880	44 595	20 876	15.6	62.3	22.1	10.3	141.3

市全体の割合(13.9%)より高いのは、西区、早良区、東区及び南区で、生産年齢人口の割合が福岡市全体の割合(65.1%)より高いのは中央区と博多区、老年人口の割合が福岡市全体の割合(21.0%)より高いのは、城南区、南区、西区、早良区及び東区となっています。

年少人口に対する老年人口の割合を示す「老年化指数」は、城南区、中央区、博多区、及び南区で福岡市全体の指数(151.4)を上回りました。(表3)

#### (4) 世帯員数別世帯数

##### 1人世帯の増加 続く

世帯員数別世帯数の構成比を見ると、1人世帯が48.2%で前年比0.6ポイントの増加、2人世帯は前年同比の23.1%となりました。3人世帯は14.0%で前年比0.2ポイントの減少、4人以上の世帯は14.7%で前年比0.3ポイントの減少となりました。

行政区別に見ると、全ての区で1人世帯の割合が最も高くなっており、特に博多区と中央区は、約6割が1人世帯となっています。

(表4, 図2)

#### (5) 小学校区別人口

人口増加数・増加率 照葉校区が最も多い

小学校通学区域別に見ると、人口が最も多いのは平尾校区(中央区)の23,367人で、以下、

舞鶴校区(中央区)、博多校区(博多区)と続いています。人口が最も少ないのは曲淵校区(早良区)の153人で、次いで小呂校区(西区)、勝馬校区(東区)となっています。(表5)

前年と比べた人口増加数は、照葉校区(東区)の1,371人増が最も多く、以下、玄洋校区(西区)の610人増、博多校区(博多区)の550人増となり、人口増加率は、照葉校区の20.9%、香椎浜校区(東区)の8.5%、鳥飼校区(中央区)の7.6%の順になっています。一方、人口減少数は、四箇田校区(早良区)の460人減、壱岐東校区(西区)の252人減、弥永校区(南区)の128人減の順になっています。

図2 世帯員数別世帯数の割合

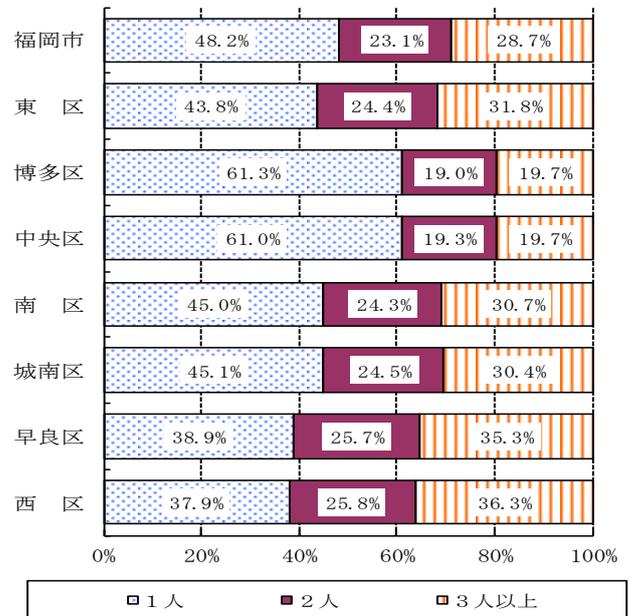


表4 行政区別世帯員数別世帯数

	各年9月末現在										
	総数	世帯数				構成比					
		1人	2人	3人	4人以上	1人	2人	3人	4人以上		
平成24年	694 512	320 661	160 267	102 725	110 859	46.2	23.1	14.8	16.0		
25年	705 454	329 123	162 981	103 214	110 136	46.7	23.1	14.6	15.6		
26年	715 395	336 555	165 791	103 223	109 826	47.0	23.2	14.4	15.4		
27年	726 871	345 985	168 226	103 558	109 102	47.6	23.1	14.2	15.0		
平成28年	738 900	356 066	170 555	103 688	108 591	48.2	23.1	14.0	14.7		
東区	140 039	61 394	34 115	21 218	23 312	43.8	24.4	15.2	16.6		
博多区	125 876	77 137	23 905	13 092	11 742	61.3	19.0	10.4	9.3		
中央区	104 711	63 912	20 209	11 161	9 429	61.0	19.3	10.7	9.0		
南区	122 082	54 959	29 698	18 268	19 157	45.0	24.3	15.0	15.7		
城南区	59 423	26 823	14 533	8 636	9 431	45.1	24.5	14.5	15.9		
早良区	97 121	37 827	24 976	16 286	18 032	38.9	25.7	16.8	18.6		
西区	89 648	34 014	23 119	15 027	17 488	37.9	25.8	16.8	19.5		

表5 小学校区別世帯数及び人口

平成28年9月末現在

区・小学校区名	世帯数	人口	区・小学校区名	世帯数	人口	区・小学校区名	世帯数	人口						
<b>福岡市合計</b>	<b>738 900</b>	<b>1 481 343</b>	高宮	8 640	12 830	賀茂	4 786	10 048						
<b>東区</b>	<b>140 039</b>	<b>294 851</b>	赤坂	6 422	11 345	有田	4 924	11 075						
			南当仁	9 263	17 007	野芥	5 279	11 774						
			馬出	6 670	10 748	笹丘	6 048	12 269	大原	4 054	8 411			
			筥松	7 925	13 993	舞鶴	14 795	21 696	四箇田	3 285	7 318			
			箱崎	8 085	13 782	小笹	6 344	14 381	飯原	3 009	6 895			
			香椎	5 716	11 474	福浜	2 734	5 098	有住	2 526	4 754			
			多々良	6 768	13 627	鳥飼 *	364	738	田村	4 419	10 134			
			名島	7 213	16 284	<b>南区</b>	<b>122 082</b>	<b>252 385</b>	飯倉中央	2 451	5 597			
			香住丘	8 888	17 743				三宅	8 475	16 545	小田部	3 673	9 616
			和白	5 110	11 143				花畑	4 094	9 154	百道浜	3 234	7 947
			千早	4 900	10 990				玉川	9 219	16 223	脇山	1 039	2 380
			城浜	2 088	3 264				西高宮	8 274	17 412	内野	2 863	6 502
			若宮	4 661	9 781				日佐	2 991	6 864	曲渕	76	153
			勝馬	107	242				宮竹 *	6 759	12 599	入部	3 304	7 752
			志賀島	715	1 451				大楠	6 992	10 561	早良	1 627	3 778
			西戸崎	2 724	6 068				若久	5 243	11 416	<b>西区</b>	<b>89 648</b>	<b>202 045</b>
			美和台	6 745	15 498				老司	3 843	8 584			
			八田	3 177	7 306	長住	3 779	8 397	壱岐	6 657	16 268			
			和白東	5 528	12 217	筑紫丘	4 291	9 005	能古	342	694			
			舞松原	4 342	10 015	西花畑	5 288	12 087	内浜	7 424	14 681			
香椎東	5 889	13 737	弥永	3 152	6 224	金武	2 234	6 443						
青葉	4 778	12 141	東花畑	4 249	9 290	下山門	4 118	9 395						
奈多	4 135	9 134	長丘	4 354	10 641	壱岐南	4 444	10 500						
香椎浜	2 814	5 895	西長住 *	1 806	3 861	西陵	2 653	5 323						
香椎下原	6 592	13 580	弥永西	3 724	8 244	壱岐東	2 083	4 009						
千早西	3 084	6 728	東若久	3 360	7 535	石丸	4 873	11 270						
東箱崎	3 620	7 091	鶴田	3 132	7 223	愛宕	6 067	12 811						
香陵	2 047	5 286	野多目	4 891	11 420	福重	3 779	8 147						
松島	9 198	18 491	高木	5 196	9 639	城原	3 437	7 838						
三苫	3 882	9 206	大池	3 861	8 472	愛宕浜	2 626	6 945						
照葉	2 638	7 936	塩原	7 243	13 470	姪北	5 251	10 142						
<b>博多区</b>	<b>125 876</b>	<b>215 521</b>	柏原	3 888	9 449	今宿	5 932	13 924						
			横手	3 978	8 070	今津	1 376	2 884						
			<b>城南区</b>	<b>59 423</b>	<b>122 671</b>	西長住 *	821	1 908	周船寺	6 857	15 455			
						長尾	6 213	12 883	元岡	5 053	12 002			
						鳥飼 *	4 494	9 901	北崎	920	2 416			
						別府	8 138	16 075	玄界	218	475			
						七隈	6 486	12 846	小呂	72	201			
						堤	4 565	10 103	玄洋	6 371	15 465			
						城南	6 735	14 462	複数区にまたがる小学校区の合算					
						金山	3 894	7 249	宮竹【合算】	8 507	16 428			
						片江	6 134	11 972	西長住【合算】	2 627	5 769			
						南片江	4 120	9 130	鳥飼【合算】	4 858	10 639			
			東光	5 499	8 453	田島	4 974	10 569						
			東吉塚	6 748	12 112	堤丘	2 849	5 573						
			板付北	3 497	7 190	<b>早良区</b>	<b>97 121</b>	<b>215 113</b>	西新	8 156	16 611			
			東月隈	3 728	8 288				原	4 798	10 759			
			三筑	6 085	12 367				高取	8 182	16 914			
			弥生	2 893	6 379				百道	3 657	8 197			
			宮竹 *	1 748	3 829				田隈	3 646	7 810			
<b>中央区</b>	<b>104 711</b>	<b>178 757</b>	室見	5 248	11 581	原西	5 098	11 350						
			原北	3 236	7 935	原北	3 236	7 935						
			飯倉	4 551	9 822	飯倉	4 551	9 822						
			当仁	8 131	14 641									
			警固	11 002	17 689									
			春吉	9 900	12 622									
草ヶ江	8 008	15 074												
平尾	13 060	23 367												

※ 本表及び次ページ以降の統計表は、福岡市教育委員会が公表している「市立小中学校の通学区域」に基づいて、住民基本台帳に登録された人の住所地を各小学校区に振り分け、集計したものです。  
 ※ 小学校名欄に「\*」印を付した学校は、校区が複数行政区にまたがっているため、小学校区単位の数値は本表末尾に合算した値を示しています。

## 2. 人口動態

### (1) 自然動態

#### 自然増加 続く

平成28年(1～12月)の自然動態(出生と死亡の数)は、出生数14,518人、出生率(人口1,000人当たりの出生数)は9.80‰(パーミル)、死亡数は11,543人、死亡率(同死亡数)は7.79‰で、自然増加数は両者の差の2,975人、自然増加率(同自然増加数)は、2.01‰となりました。

平成27年と比較すると、出生数は前年と比べ262人減少(前年比1.8%減)、死亡数は前年と比べて321人増加(前年比2.9%増)しました。自然増加数は、前年比583人の減少

(前年比16.4%減)となりました。

行政区別に見ると、出生率は博多区の11.17‰が最も高く、次いで東区、西区の順になっています。死亡率は城南区の8.48‰が最も高く、以下、早良区、西区が続いています。自然増加率が最も高いのは、博多区の3.70‰で、最も低いのは城南区0.20‰でした。

(表6、表7、図3)

### (2) 社会動態(市外移動)

#### 転入超過 続く

平成28年の社会動態(市外との転出入の数)は、転入者数が72,139人で転入率(人口

表6 出生・死亡・自然増加数の推移

	出生数	死亡数	自然増加	
			実数	率
	人	人	人	‰
H19	13 921	9 104	4 817	3.51
20	13 977	9 654	4 323	3.13
21	14 207	9 341	4 866	3.49
22	14 506	10 158	4 348	3.10
23	14 385	10 459	3 926	2.77
24	14 479	10 703	3 776	2.64
25	14 731	10 854	3 877	2.68
26	14 576	10 986	3 590	2.47
27	14 780	11 222	3 558	2.42
28	14 518	11 543	2 975	2.03

図3 出生数・死亡数・自然増加率の推移

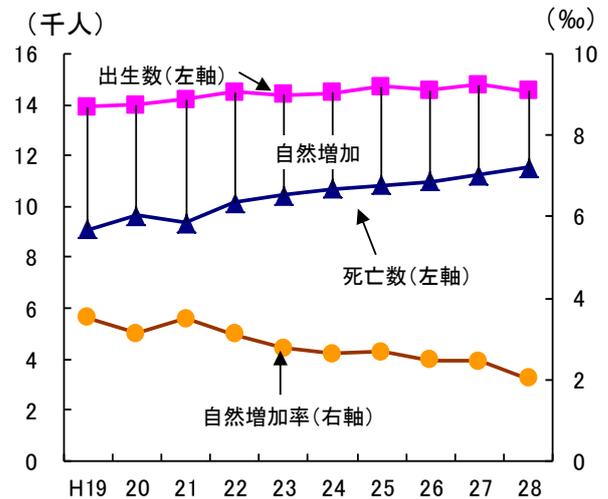


表7 自然動態

市区	平成27年			平成28年					
	自然増加数	出生数	死亡数	自然増加数	前年比	出生数	前年比	死亡数	前年比
福岡市	3 558 (2.42)	14 780 (10.07)	11 222 (7.64)	2 975 (2.01)	△ 16.4	14 518 (9.80)	△ 1.8	11 543 (7.79)	2.9
東区	736 (2.53)	2 979 (10.24)	2 243 (7.71)	748 (2.54)	1.6	3 024 (10.26)	1.5	2 276 (7.72)	1.5
博多区	871 (4.12)	2 417 (11.42)	1 546 (7.31)	798 (3.70)	△ 8.4	2 407 (11.17)	△ 0.4	1 609 (7.47)	4.1
中央区	578 (3.27)	1 752 (9.91)	1 174 (6.64)	455 (2.55)	△ 21.3	1 635 (9.15)	△ 6.7	1 180 (6.60)	0.5
南区	435 (1.73)	2 430 (9.69)	1 995 (7.96)	418 (1.66)	△ 3.9	2 423 (9.60)	△ 0.3	2 005 (7.94)	0.5
城南区	96 (0.78)	1 052 (8.57)	956 (7.79)	25 (0.20)	△ 74.0	1 065 (8.68)	1.2	1 040 (8.48)	8.8
早良区	294 (1.37)	2 008 (9.34)	1 714 (7.98)	147 (0.68)	△ 50.0	1 967 (9.14)	△ 2.0	1 820 (8.46)	6.2
西区	548 (2.73)	2 142 (10.68)	1 594 (7.95)	384 (1.90)	△ 29.9	1 997 (9.88)	△ 6.8	1 613 (7.98)	1.2

注) ( )内は、各年9月末現在の人口1,000人当たりの自然増加数、出生数、死亡数。

1,000人当たりの転入者数)48.70‰, 転出者数が63,909人で転出率(同転出者数)43.14‰, 両者の差である社会増加数は8,230人で, 社会増加率(同社会増加数)は5.56‰となっています。

平成27年と比較すると, 転入者数は2,398人減少, 転出者数は1,897人減少し, 社会増加数は501人減少となりましたが, 平成8年以降転入超過の状態が続いています。

行政区別に見ると, 転入者数が最も多いのは博多区の16,451人で, 次いで東区, 中央区となっています。転出者数は博多区の13,543

人が最も多く, 以下, 東区, 中央区となっており, 社会増加数は博多区の2,908人が最も多くなりました。(表8, 表9)

各区の人口動態の構成を見ると, 博多区と中央区は, 特に社会増加数の割合が高いことが分かります。(図4)

福岡市の人口の詳細は【福岡市の統計情報ホームページ】をご覧ください。

<http://www.city.fukuoka.lg.jp/soki/tokeichosa/shisei/toukei/index.html>

表8 転入・転出・社会増加数の推移

	転入者数	転出者数	社会増加	
			実数	率
	人	人	人	‰
H19	77 277	71 363	5 914	4.31
20	74 425	69 378	5 047	3.65
21	72 862	67 795	5 067	3.63
22	70 727	65 528	5 199	3.70
23	74 252	63 513	10 739	7.57
24	73 677	64 789	8 888	6.20
25	72 646	64 707	7 939	5.49
26	70 889	64 072	6 817	4.68
27	74 537	65 806	8 731	5.95
28	72 139	63 909	8 230	5.60

図4 人口動態の構成

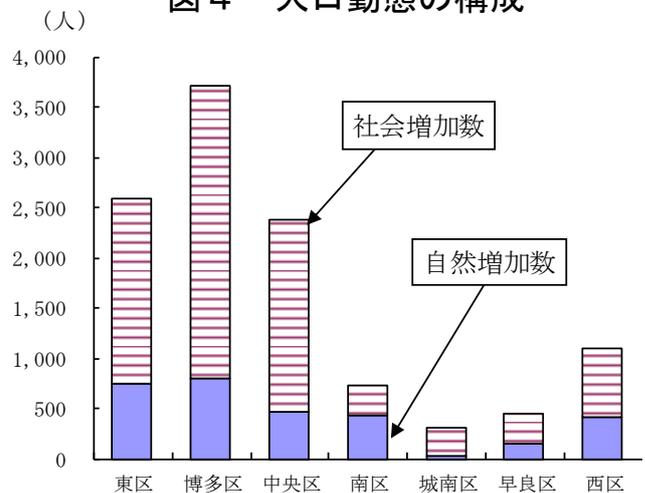


表9 社会動態

市区	平成27年			平成28年					
	社会増加数	転入者数	転出者数	社会増加数	前年比	転入者数	前年比	転出者数	前年比
	人, ‰	人, ‰	人, ‰	人, ‰	%	人, ‰	%	人, ‰	%
福岡市	8 731 (5.95)	74 537 (50.76)	65 806 (44.81)	8 230 (5.56)	△ 5.7	72 139 (48.70)	△ 3.2	63 909 (43.14)	△ 2.9
東区	1 291 (4.44)	13 704 (47.10)	12 413 (42.66)	1 834 (6.22)	42.1	13 520 (45.85)	△ 1.3	11 686 (39.63)	△ 5.9
博多区	3 038 (14.36)	16 845 (79.61)	13 807 (65.25)	2 908 (13.49)	△ 4.3	16 451 (76.33)	△ 2.3	13 543 (62.84)	△ 1.9
中央区	2 022 (11.43)	12 399 (70.11)	10 377 (58.67)	1 927 (10.78)	△ 4.7	11 999 (67.12)	△ 3.2	10 072 (56.34)	△ 2.9
南区	848 (3.38)	10 585 (42.21)	9 737 (38.83)	303 (1.20)	△ 64.3	9 747 (38.62)	△ 7.9	9 444 (37.42)	△ 3.0
城南区	207 (1.69)	4 477 (36.48)	4 270 (34.80)	273 (2.23)	31.9	4 382 (35.72)	△ 2.1	4 109 (33.50)	△ 3.8
早良区	854 (3.97)	8 467 (39.40)	7 613 (35.43)	292 (1.36)	△ 65.8	7 926 (36.85)	△ 6.4	7 634 (35.49)	0.3
西区	471 (2.35)	8 060 (40.18)	7 589 (37.83)	693 (3.43)	47.1	8 114 (40.16)	0.7	7 421 (36.73)	△ 2.2

注) ( )内は, 各年9月末現在の人口1,000人当たりの社会増加数, 転入者数, 転出者数。